

HEART POWER CHALLENGE

唐津市立成和小学校便り

令和8年度 第 5 号

令和8年 9月 4日

文責 校長 坂口 博之

学校教育目標

「ハート」「パワー」「チャレンジ」



学校 HP



あたたかく、力強く、自分らしく、**夢**や目標にチャレンジする成和っ子の育成

1回1回の力は小さくても、 続けることで大きな力になる！！

○2学期スタート

朝、東門に立って挨拶をしていると、挨拶をしたり笑顔を見せたりする児童が多く、元気に登校してくれるのをとてもうれしく思いました。2学期のよいスタートを切ることができました。

○山口県 秋芳洞に行ってきました

始業式は、熱中症予防のため体育館に集まらず、放送で行いました。2学期のスタートにあたり、「1回1回の力は小さくても、続けることで大きな力になる！！」というテーマで話をしました。

私は、夏休み中に山口県の秋芳洞に行ってきました。暑い夏の日でも、中はとても涼しく気持ちのいいところです。（年間の平均気温17度）秋芳洞は、石灰岩でできていて、雨水や地下水が何百万年も溶かし続けた結果できた巨大な鍾乳洞（空洞・穴）です。何百万年という長い時間をかけて割れ目が広がり、地下水の通り道が大きくなってできたものです。流れる水、ポタポタと落ちる水はとても柔らかいです。でも、何年も何年も同じところを水が流れたり、落ち続けたりすると、硬い岩に割れ目を作ったり、穴をあけたりするのです。

鍾乳洞を見て学んだことがあります。それは、柔らかい水のように1回1回の力は弱くても、続けることで硬い岩に溝や穴を作る大きな力になるということです。

○1回1回の力は小さくても、続けることで大きな力になる！！

そこで、私たちの生活に置き換えて考えてみると、「**続けることが大切である。**」ということにつながります。1回1回の力は小さくても、**続けることで大きな力になるのです。**

皆さんにとって小さなことにどんなことがあるか考えてみましょう。

- ・毎日の読書1ページは小さいことかな？
- ・毎日の宿題は小さなことかな？
- ・毎日の挨拶は小さなことかな？ など

例えば、漢字を1日に1字覚えるとします。すると、1週間で7字、1か月で30字、1年間で365字もの漢字を覚えることになります。「小さいことでも、これから続けたらどうなるかな？」と考えて、実行してみたいことを見つけましょう。

2学期も「思いやり、笑顔あふれる成和小学校」を目指します。学校教育目標にもあるように「ハート、パワー、チャレンジ～あたたかく、力強く、自分らしく、夢や目標に向かってチャレンジ」していきましょう。



山口県 秋芳洞



SOSを出してもいいですよ

長い夏休み明け、2学期始まりの時期は要注意！！

長い夏休みが終わり、2学期始まりの時期は、児童が「学校に行きたくない」と言うことがあるかもしれない時期です。「心配なことはないか?」「不安なことはないか?」特に注意を払うことが必要な時期です。児童は、比較的自由に過ごすことができた夏休みが終わり、2学期が始まるにあたって、友だちとうまくやっているか、勉強についていけるか、などいろいろな不安や悩みを抱えているかもしれません。

不安や悩みの原因には、いろいろあります。勉強、顔や体形、自分の性格、学校生活、友だち、いじめ、家族…など。生活の中で、不安や悩みを持つことは、誰でも経験する自然なことです。しかし、不安や悩みが大きすぎたり、長く続いたりすると、心や体に影響が出ることがあります。

例えば、心や体がこんな状態になることはありませんか。また、見かけることはありませんか？

- ・今の自分に自信が持てない
- ・食欲がない
- ・眠れない
- ・お腹が痛くなる
- ・イライラがずっと消えない
- ・「消えたい」と思う
- ・自分を傷つけたりする



これらは心のSOS（助けてのサイン）かもしれません。

そんな時、辛さを軽くする方法として、迷惑にならないところで大声で叫んだり、思いっきり歌ったり、お菓子をバリバリ食べたり、氷を握りしめたり…などがあります。自分ができる方法、自分に合った方法を知っていることはとても大事なことです。

でも、自分だけではどうにもできないときに、一番おすすめの方法があります。それは、身近にいる信頼できる人に話してみることです。

- ・家族や親せき
- ・友だち
- ・担任の先生
- ・保健室の先生
- ・校長先生
- ・教頭先生
- ・その他の先生
- ・スクールカウンセラー
- ・地域の人
- など



この「SOSを出してもいいですよ」については、1学期終業式の校長の話で話をしております。そこでは、全校児童に、自分が相談しやすい人、信頼できる人に相談するよう話をしました。また、友だちから相談されたら信頼できる大人につなぐことも話しています。

自分の悩みを話すことは、「こんなこと言ったら笑われちゃうかな?」と考えるかもしれないので、けっこう勇気がいることです。でも、少しだけ勇気を出して相談してほしいと思います。

ご家庭でも、時々「一人で悩まないで、苦しい時、辛い時はSOSを出して助けを求めていいよ。」と声をかけていただくとありがたいです。ご家族の皆さんも、児童の悩みや不安な気持ちを受け止めてくれる人でいていただけたらと思います。

みなさんに一番伝えたいこと

一人でなやまないで

**苦しいときは、SOSをだし、
助けを求めてください。**